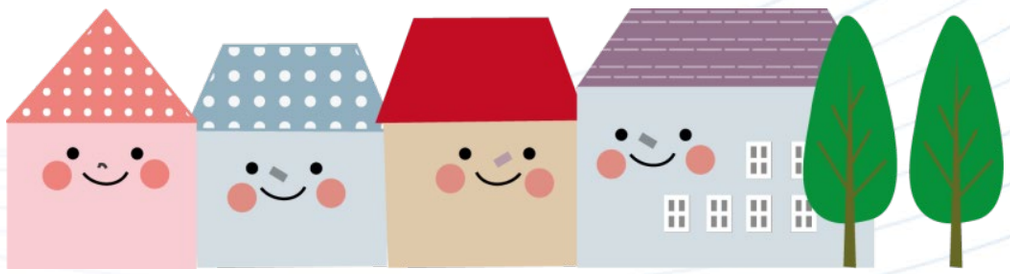
緩和ケアってなんだろう？

主にがんやその治療によって起こる**“体やこころのつらさを少しでもやわらげる”**ケアです.

がん治療の途中でも、はじめの頃でも、**「ちょっとつらいな…」と思ったら相談できます.**



どんなことをするの？

からだのつらさをやわらげる

- 痛み、吐き気、息苦しさなど

くらしの心配ごとへの相談

- 仕事、通院、生活のこと

こころの負担を軽くする

- 不安、気持ちの落ち込み

ご家族の気持ちも支える

- 介護の不安、疲れ、心配

医師・看護師・薬剤師・栄養士など

多職種で支えます

どんなときに相談すればいいの？

つらいと感じたときに、
いつでも相談していいケアです.

がんの診断時やがん治療中にも受けることができます.

“もっと早く相談すればよかった”
という声が多いケアです.



こんなときには相談を！

- 痛みや症状がつらい
- 気持ちがつらい
- 家族の負担が気になる
- 生活がうまく回らない
- 治療の選択に迷う

当院の緩和ケアのご紹介

“からだ”だけでなく“こころ”や“暮らし”などについて

緩和ケアチームが患者さんやご家族を支援します.

小樽市立病院　緩和ケアチームの主な専門職

- 医師
  身体担当医師
  精神担当医師
- 薬剤師
- ソーシャルワーカー
- 公認心理師
- 看護師
  緩和ケア認定看護師
- 管理栄養士
- リハビリ職種

緩和ケアのサポートをご希望の方は、
主治医もしくは看護師にご相談下さい.

【お問い合わせ先】
小樽市立病院
がん相談支援センター
Tel.　0134-25-1211
(内線　3411)
＊平日　9:00-16:00